



サイボウズ株式会社（東証第一部：4776）

2009年1月期（第12期）

決算説明会

2009年3月16日

<http://cybozu.co.jp/>

① 前期総括

② 2009年1月期業績説明

③ 中期戦略並びに今期施策



前期総括

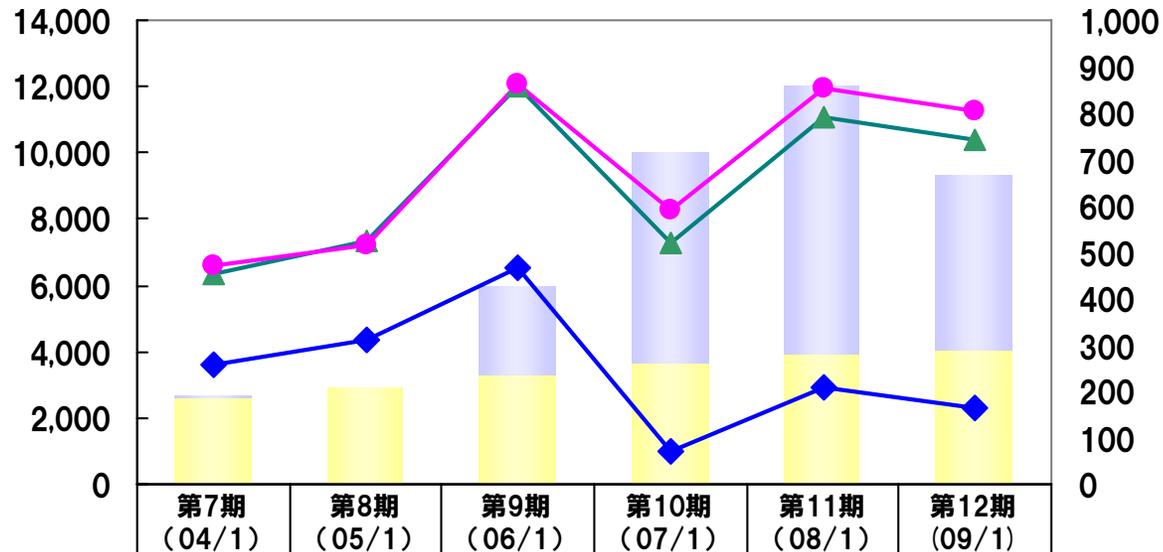
代表取締役社長 青野 慶久

- ◆ 連結は、一部子会社が連結から外れたことなどから、22.2%の減収
- ◆ 当期純利益はのれんの減損が発生したことなどから、21.7%の減益

(単位:百万円)	連結		単体	
	金額	前年比	金額	前年比
売上高	9,359	▲ 22.2%	4,034	+ 2.2%
営業利益	806	▲ 5.5%	992	▲ 11.6%
経常利益	742	▲ 6.4%	1,004	▲ 10.7%
当期純利益	164	▲ 21.7%	219	+ 24.3%

◆ 連結は、子会社の増減により変動しているものの
単体は、堅調に推移

(単位:百万円)



売上高(連結子会社)	33	21	2,633	6,340	8,089	5,325
売上高(単体)	2,626	2,902	3,320	3,678	3,945	4,034
営業利益(連結)	471	515	863	589	852	806
経常利益(連結)	452	524	858	518	793	743
当期純利益(連結)	260	309	465	69	210	164

1. グループウェア部門への集中

- 沖縄クロス・ヘッド株式売却（3月）
- レカム株式売却（8月）
- インフォニックス株式の譲渡基本合意を締結（H21.3月）

2. 国内のグループウェア市場を磐石に

- 大企業（1万人規模）向けグループウェア「ガルーン 2 ver.2.5」販売開始（4月）
- 「日経コンピュータ」顧客満足度調査グループウェア部門で8回連続1位獲得（8月）
- 2年連続で国内グループウェア市場シェア1位を獲得（10月）
- より手軽にセキュアなモバイル環境を提供する「リモートサービス ver.2.1」を販売開始（11月）
- 「サイボウズ Office 8」と「サイボウズ デチエ 8」を同時リリース（H21.2月）

3. 海外への展開を進める

- 日本語と中国語対応のSaaS型グループウェア「サイボウズ弁公系統」の「ワークフロー機能」搭載の新バージョン提供開始（6月）
- サイボウズ・ベトナム設立（12月）



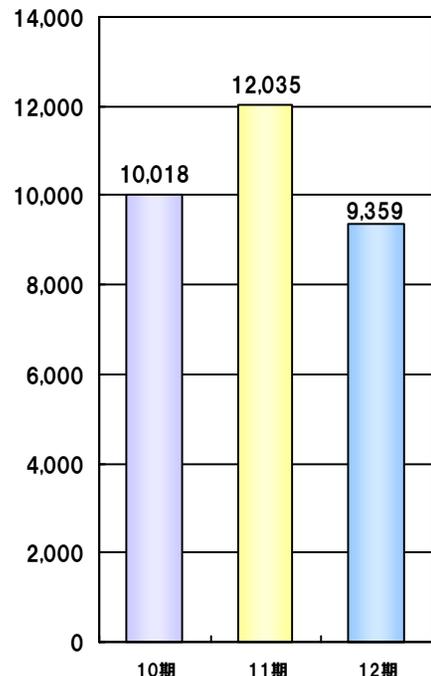
2009年1月期業績説明

執行役員
経営管理本部長 石井 和彦

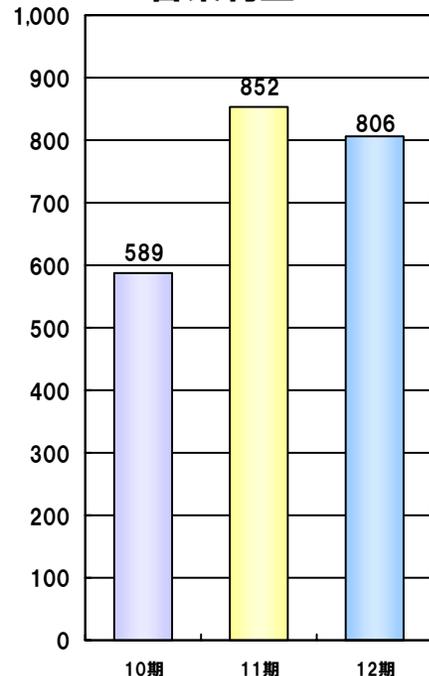
業績サマリー(連結損益)



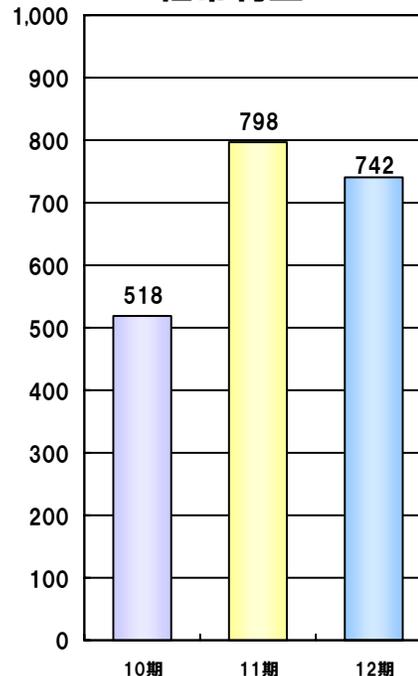
(単位:百万円) 売上高



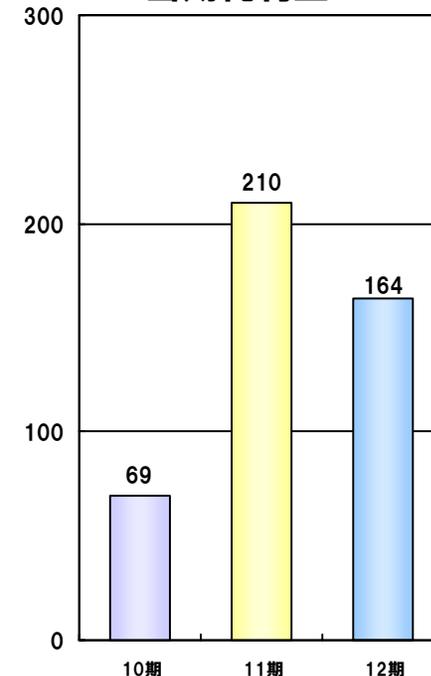
営業利益



経常利益



当期純利益



連結

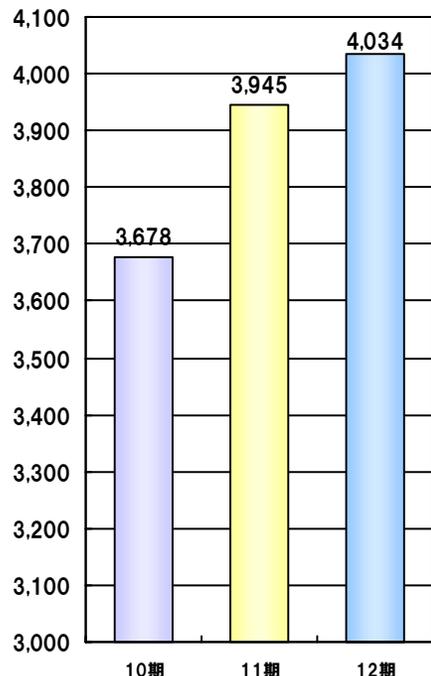
(単位:百万円)

	2007年1月期(10期)		2008年1月期(11期)		2009年1月期(12期)	
	金額	前期比	金額	前期比	金額	前期比
売上高	10,018	63.8%	12,035	20.1%	9,359	▲22.2%
営業利益	589	▲31.8%	852	44.7%	806	▲5.5%
経常利益	518	▲40.6%	798	53.9%	742	▲6.4%
当期純利益	69	▲85.0%	210	202.3%	164	▲21.7%
EPS(円)	132.34	-	401.13	-	315.19	-

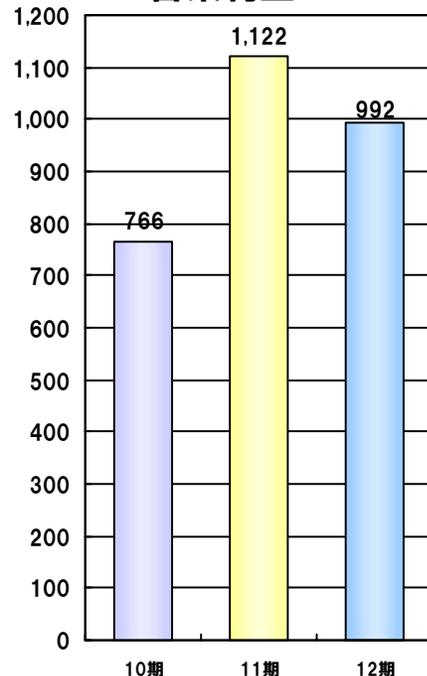
業績サマリー(単体損益)



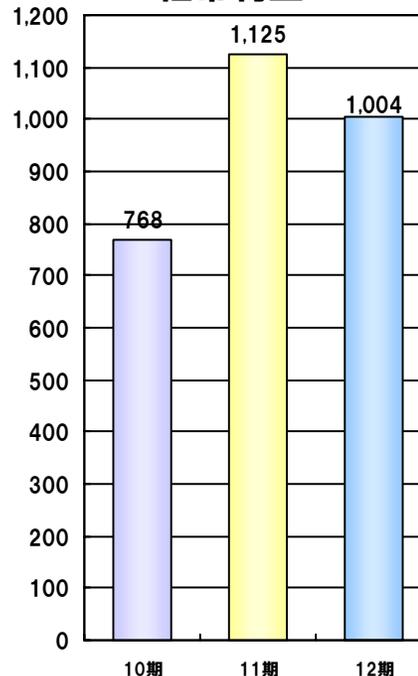
(単位:百万円) 売上高



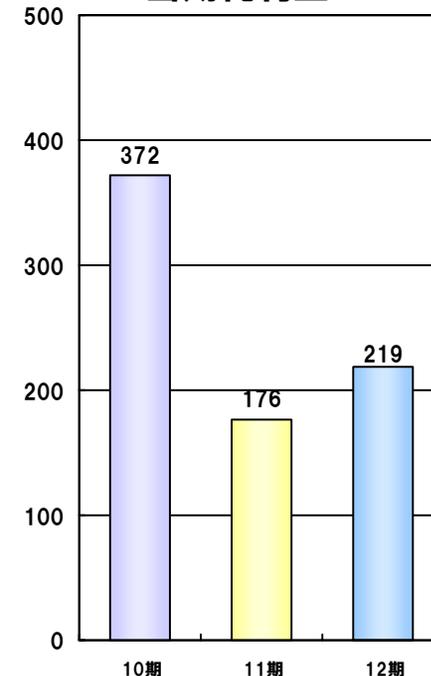
営業利益



経常利益

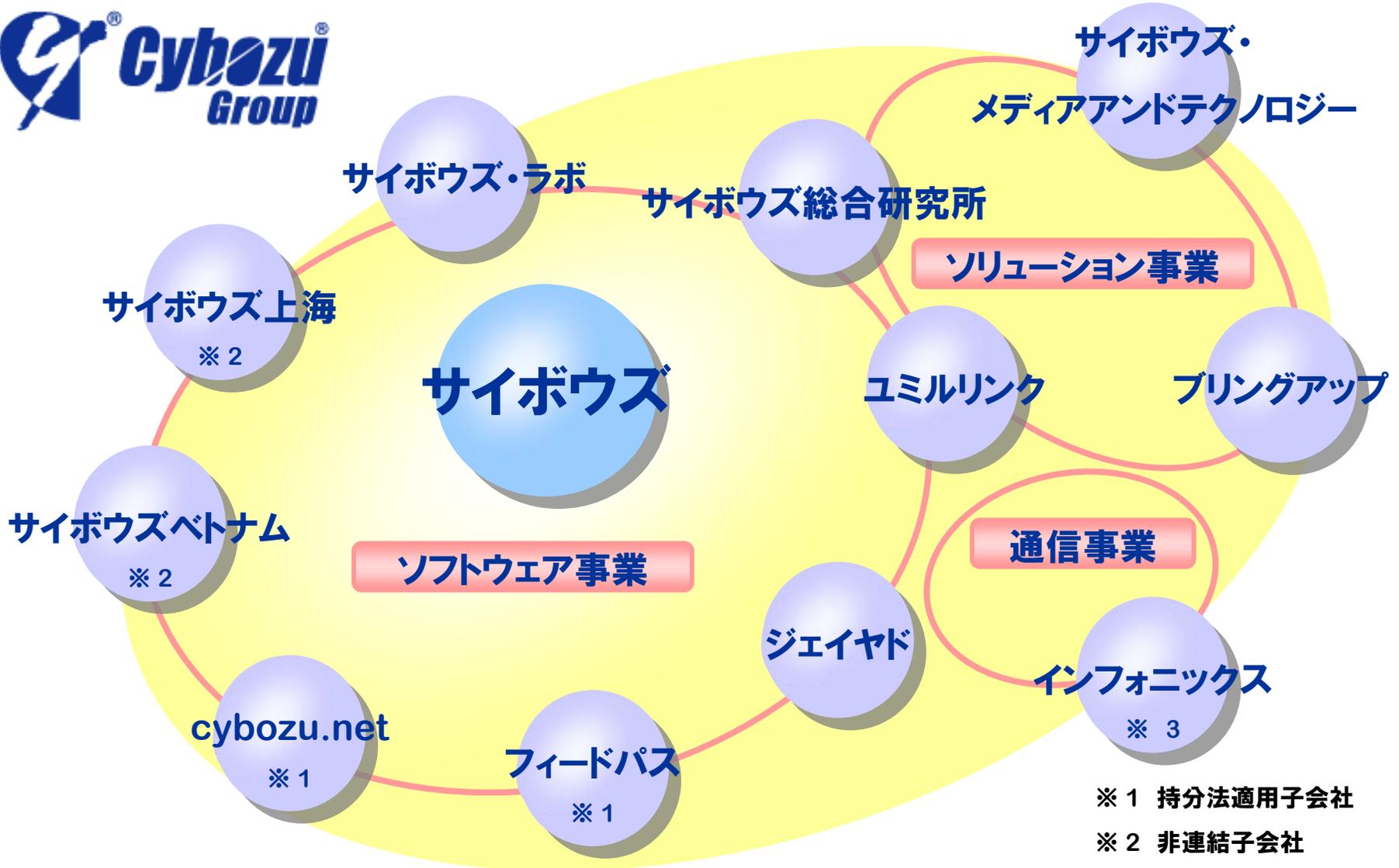


当期純利益



単体

(単位:百万円)	2007年1月期(10期)		2008年1月期(11期)		2009年1月期(12期)	
	金額	前期比	金額	前期比	金額	前期比
売上高	3,678	10.8%	3,945	7.3%	4,034	2.3%
営業利益	766	▲7.8%	1,122	46.4%	992	▲11.6%
経常利益	768	▲8.0%	1,125	46.4%	1,004	▲10.7%
当期純利益	372	▲23.3%	176	▲52.5%	219	24.3%
EPS(円)	707.05	-	336.7	-	419.97	-



- ※1 持分法適用子会社
- ※2 非連結子会社
- ※3 今年度より連結除外予定

売上セグメント(連結)

◆ ソフトウェア事業

- サイボウズ、サイボウズ総合研究所、サイボウズ・ラボ、ユミルリンク、ジェイヤド

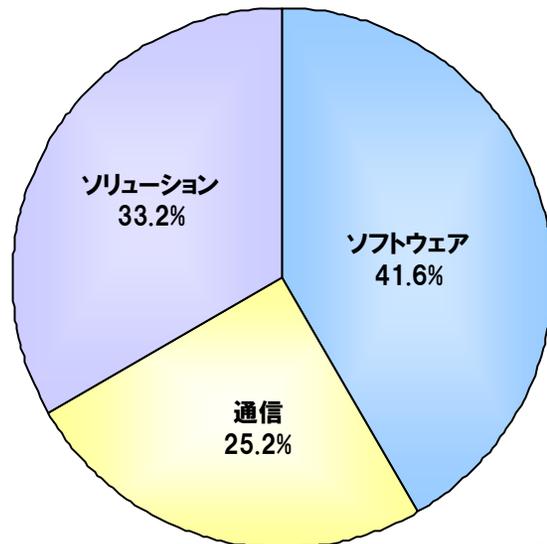
◆ ソリューション事業

- サイボウズ総合研究所、ユミルリンク、プリングアップ、サイボウズ・メディアアンドテクノロジー

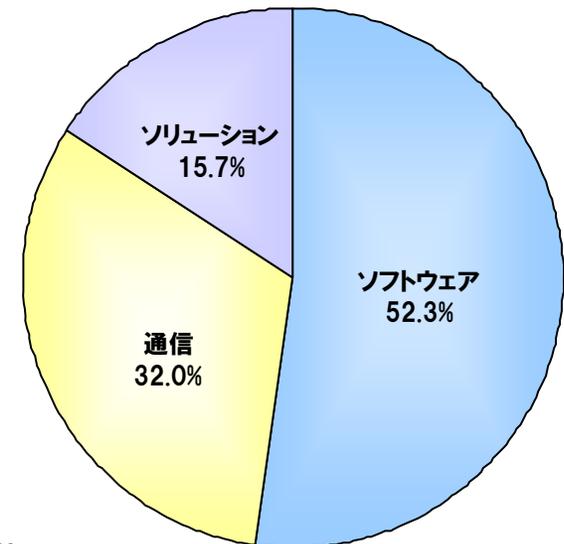
◆ 通信事業

- インフォニックス

2008年1月期(11期) 連結売上:12,035百万円



2009年1月期(12期) 連結売上:9,359百万円



22.2% down
*実質比較 約▲0.6%

*実質比較とは、現状連結企業基準での前年比較

	ソフトウェア	通信	ソリューション
売上	5,001百万円	3,038百万円	3,995百万円
営業利益	1,082百万円	▲148百万円	▲83百万円

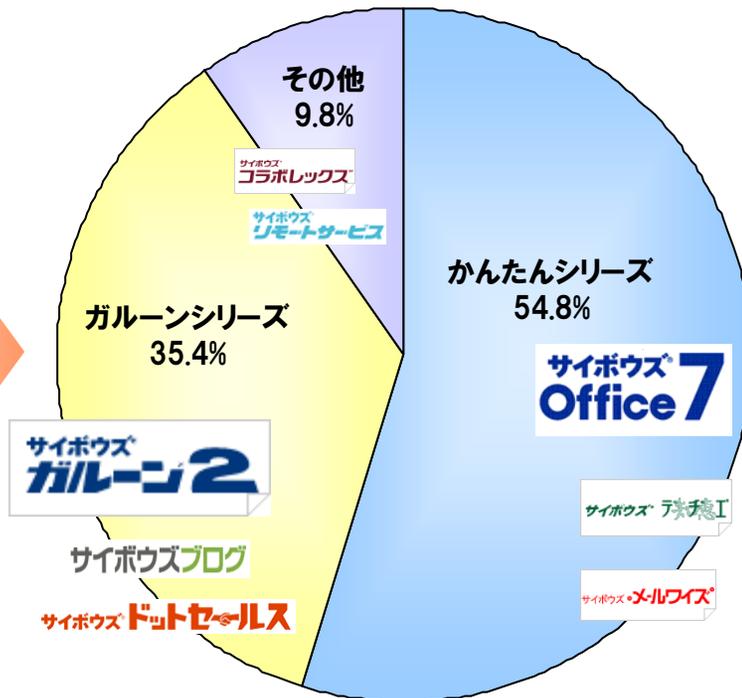
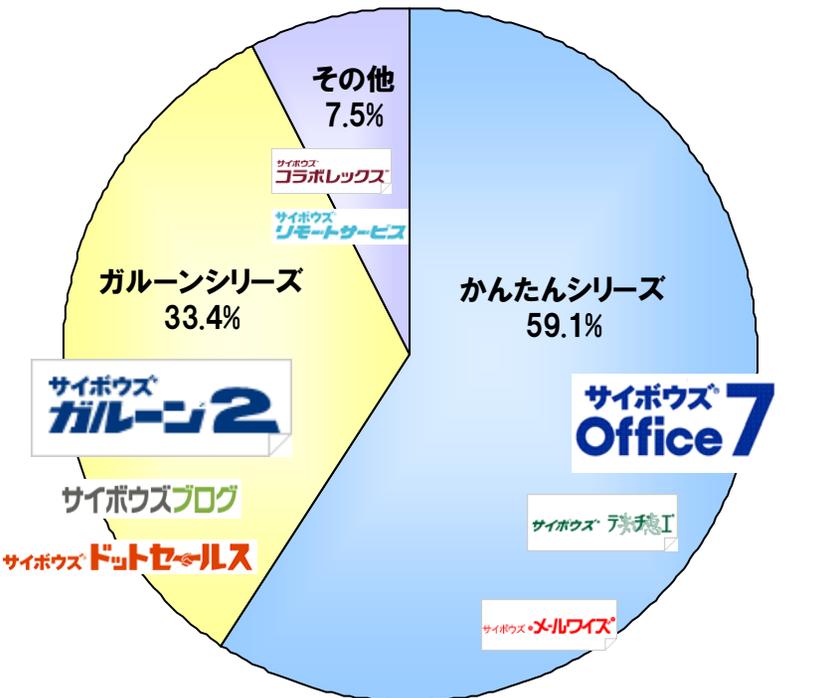
	ソフトウェア	通信	ソリューション
売上	4,889百万円	2,997百万円	1,472百万円
営業利益	1,009百万円	▲27百万円	▲176百万円

売上セグメント(単体)

- ◆ ガルーンシリーズ、その他製品 合計で前期比 208百万円増加
- ◆ かんたんシリーズは前期比 120百万円減少
- ◆ 全体として、売上高 前期比 2.2%増

2008年1月期(11期) 売上:3,945百万円

2009年1月期(12期) 売上:4,034百万円

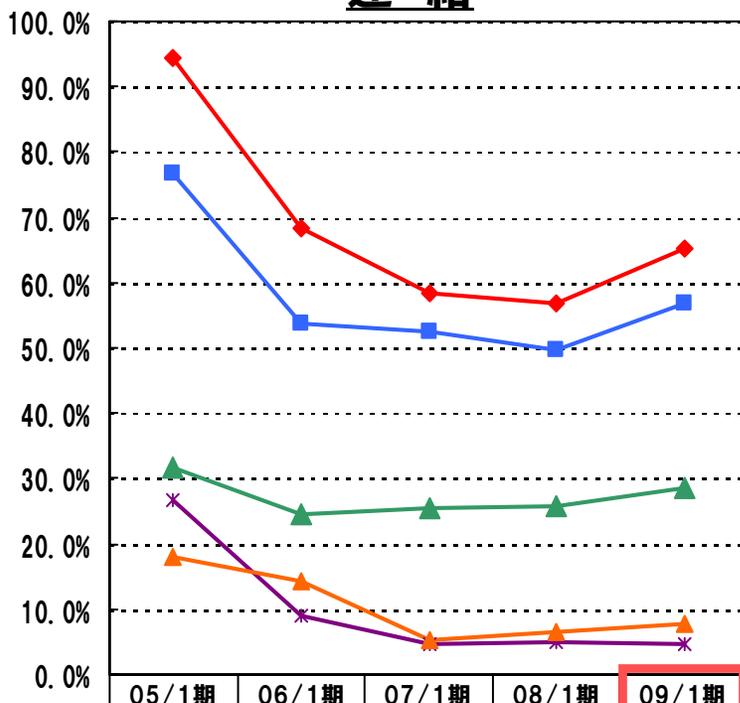


	かんたんシリーズ	ガルーンシリーズ	その他
売上	2,332百万円	1,318百万円	295百万円

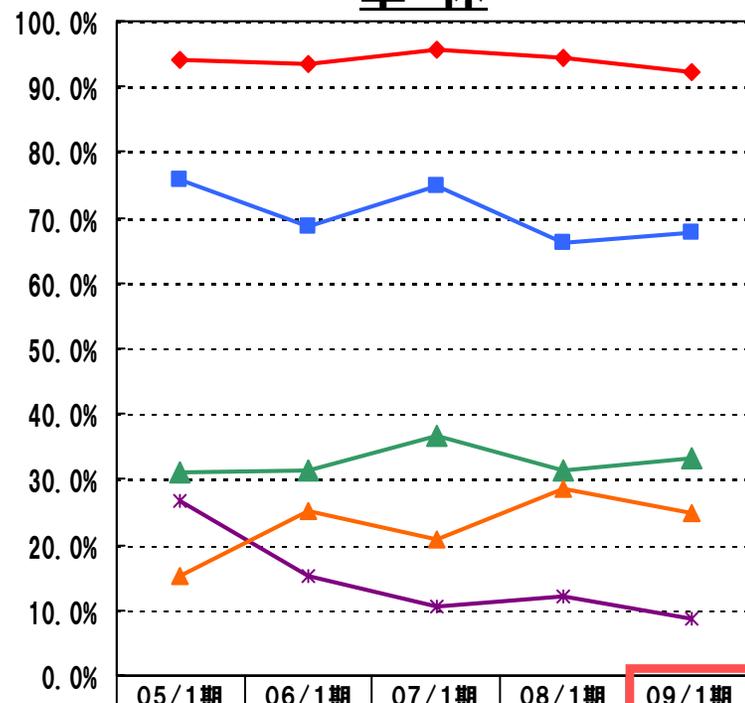
	かんたんシリーズ	ガルーンシリーズ	その他
売上	2,212百万円	1,426百万円	395百万円

- ◆ 連結経常利益率は上昇
- ◆ 単体経常利益率は4期連続で20%台を達成

連結



単体



	05/1期	06/1期	07/1期	08/1期	09/1期
売上総利益率	94.3%	68.2%	58.5%	56.7%	65.3%
販管比率	76.6%	53.7%	52.6%	49.6%	56.7%
(内:人件費比率)	31.8%	24.5%	25.4%	25.7%	28.7%
(内:広告宣伝比率)	26.6%	9.1%	4.8%	4.9%	4.7%
経常利益率	17.9%	14.4%	5.2%	6.6%	7.9%

	05/1期	06/1期	07/1期	08/1期	09/1期
売上総利益率	94.1%	93.5%	95.6%	94.5%	92.2%
販管比率	75.9%	68.5%	74.7%	66.1%	67.6%
(内:人件費比率)	31.1%	31.5%	36.7%	31.4%	33.1%
(内:広告宣伝比率)	26.7%	15.3%	10.7%	12.2%	8.6%
経常利益率	15.2%	25.2%	20.9%	28.5%	24.9%

- ◆ 投資有価証券売却等により、資産の減少
- ◆ 法人税の増加、安定したフリーキャッシュフローにより現金が増加

	2008/1期	2009/1期	増減 %	コメント
流動資産	3,851	4,475	16.2%	
現金・預金	1,748	2,434	39.2%	現預金増加額 686
売掛金	1,681	1,685	0.2%	
その他	422	356	-15.7%	
固定資産	3,302	2,453	-25.7%	
有形固定資産	317	261	-17.4%	
無形固定資産	1,801	1,295	-28.1%	のれん 674
投資その他資産	1,183	896	-24.3%	投資有価証券 356
資産合計	7,154	6,928	-3.2%	
流動負債	2,691	2,513	-6.6%	
買掛金	415	197	-52.4%	
短期借入金	600	809	34.8%	
1年以内返済 予定長期借入金	255	281	10.0%	
未払法人税等	86	103	19.2%	
未払金	429	377	-12.2%	
その他	902	744	-17.6%	
固定負債	602	402	-33.3%	長期借入金 203
純資産合計	3,860	4,012	4.0%	
自己資本比率%	48.6%	52.8%	-	
負債・純資産合計	7,154	6,928	-3.2%	
BPS	6,786円	7,241円	6.7%	

営業キャッシュフロー	1,645	1,270
投資キャッシュフロー	-1,098	-595
フリーキャッシュフロー	547	675
財務キャッシュフロー	-74	12
現金・現金同等物期末残	1,748	2,434

【営業キャッシュフロー】前期比▲375百万
仕入債務の減少、のれん償却額の減少など

【投資キャッシュフロー】前期比▲503百万円
無形固定資産の取得による支払減少、投資有
価証券の売却による収入増加など

【財務キャッシュフロー】前期比+87百万円
短期借入による収入増加など

のれん償却額:346百万円

(単位:百万円)

業績予想(連結 / 単体)



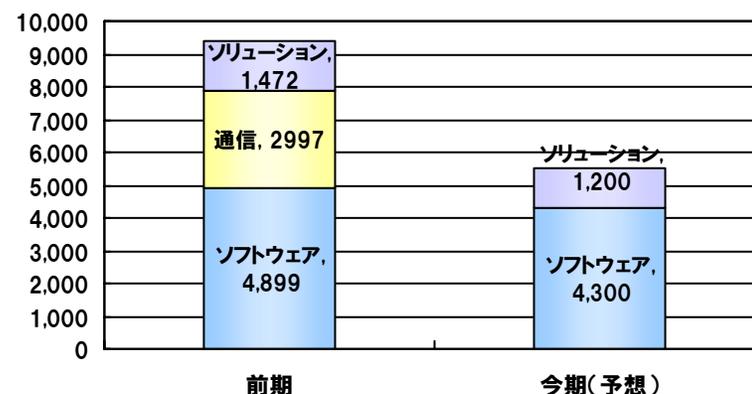
◆ インフォニックスが連結の範囲外となる予定であること、および経営環境悪化によるIT投資の減少を予想し、約 3,800百万円の減収見込み

(単位:百万円)

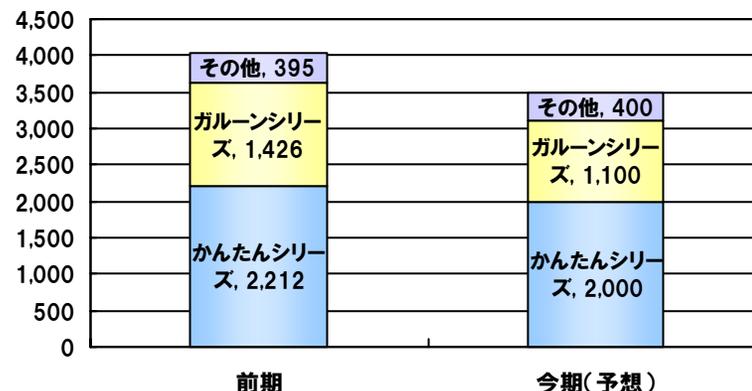
連結	2008/1期	2009/1期 (実績)	2010/1期 (予想)	前期比 %
売上	12,035	9,359	5,500	△41.2
営業利益	853	806	350	△56.6
経常利益	793	742	300	△59.6
当期利益	210	164	120	△26.8
EPS	401円13銭	315円19銭	232円32銭	△27.7

単体	2008/1期	2009/1期 (実績)	2010/1期 (予想)	前期比 %
売上	3,945	4,034	3,500	△13.2
営業利益	1,122	992	400	△59.7
経常利益	1,125	1,004	400	△60.2
当期利益	176	219	240	△9.6
EPS	336円70銭	419円97銭	464円04銭	8.3

連結売上予想(セグメント別)



単体売上予想(シリーズ別)





中期戦略ならびに今期施策

代表取締役社長 青野 慶久

サイボウズグループの企業理念

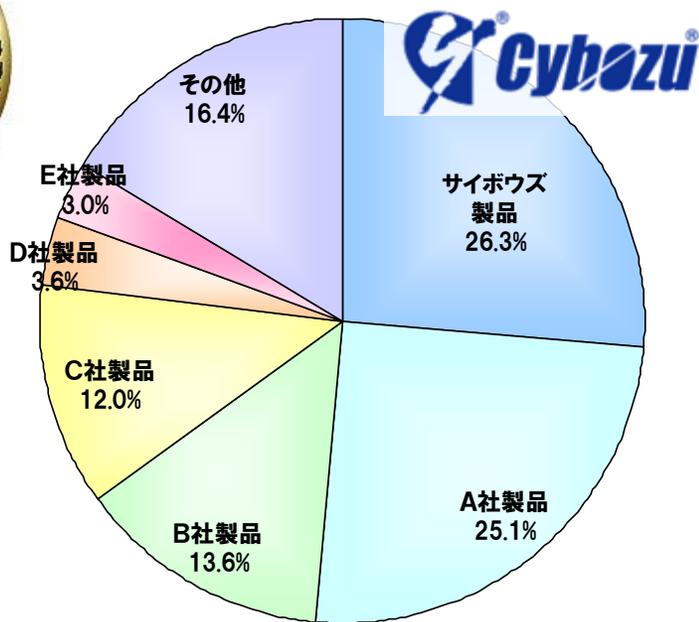
「情報サービスをとおして
世界の豊かな社会生活の実現に貢献します」
⇒ 「情報サービスの大衆化」

中長期目標

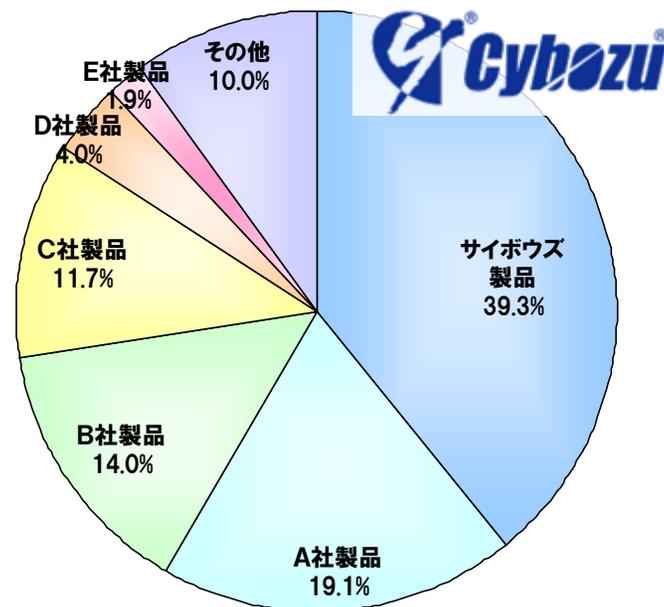
サイボウズは、グループの総力を挙げて、
「グループウェア世界トップシェア」を目指します。

◆ 「導入シェア」「今後の利用意向」とともにトップを維持

グループウェアのシェア



今後利用予定のグループウェア



2008年版 中堅・中小企業のITアプリケーション利用実態と評価レポート／ノークリサーチ

- ◆ 顧客満足度は、さらに上昇
- ◆ 前年から点数を大幅に伸張し、8 項目中 7 項目で 1 位。

- 「日経コンピュータ」誌、「第 13 回顧客満足度調査」において、グループウェアソフト部門で 8 回連続総合満足度第 1 位を獲得

(★ 前回調査より得点を伸ばした項目)

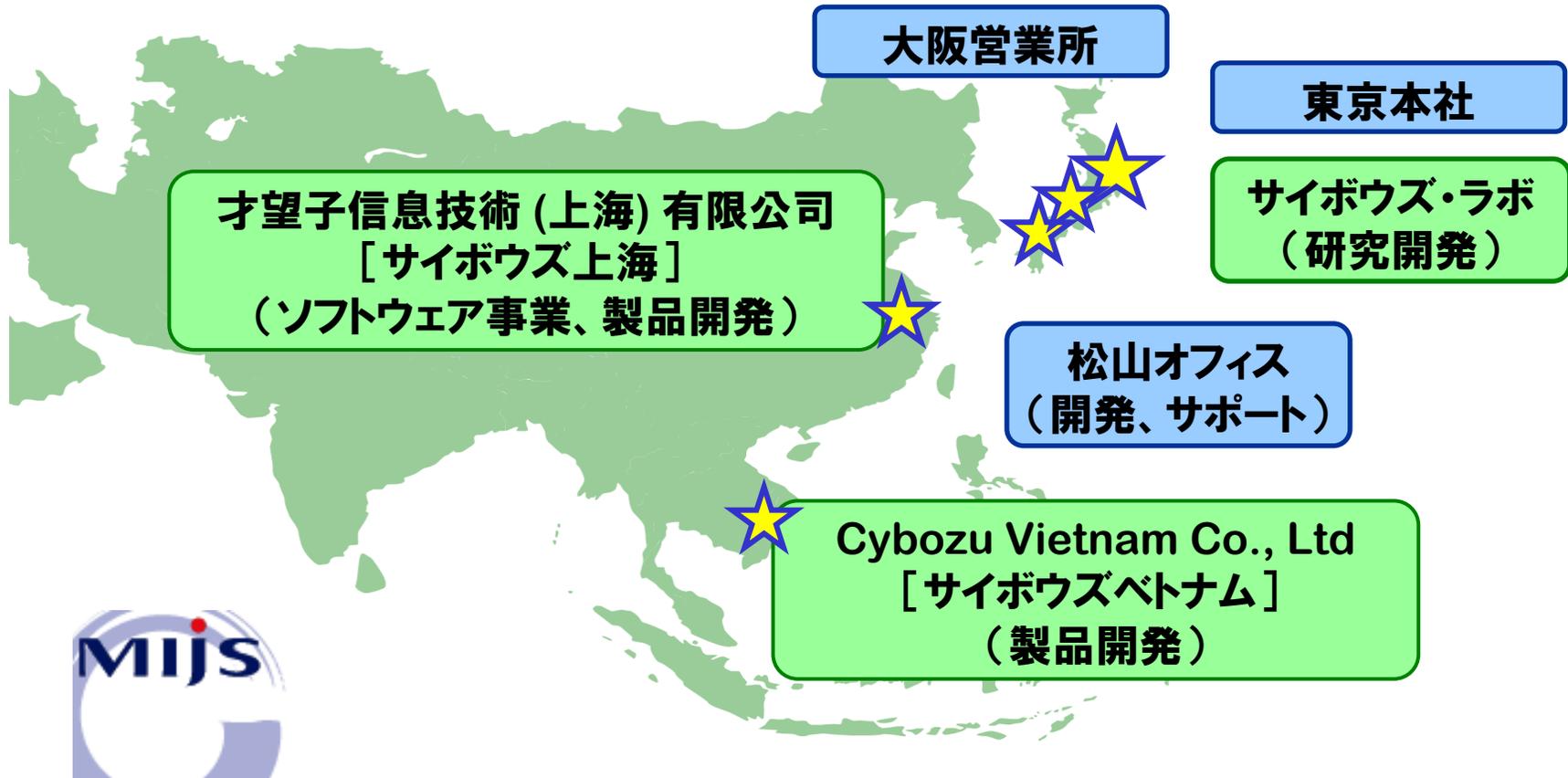


調査項目	得点		順位	昨年度得点
総合満足度	69.5	★	1位	65.7
1. 導入や初期設定の容易さ	76.3		1位	77.1
2. 性能	69.0	★	1位	66.4
3. 機能	65.6	★	1位	62.9
4. 信頼性	72.0	★	1位	70.8
5. システム開発の容易さ ※1	70.2		1位	
6. 運用管理の容易さ	71.8	★	1位	68.5
7. 価格	65.6		2位	68.6
8. 問い合わせへの対応	61.6	★	1位	60.9
継続意向度	71.2	★	1位	66.8

出典：日経コンピュータ誌 2008年8月15日号 p.55から転載

※1 昨年度(第12回)にはない質問項目ですので、「昨年度得点」を空白にしております。

- ◆ 上海(中国)子会社に続き、ホーチミン(ベトナム)子会社を設立(12月)
- ◆ 開発の多拠点化により、開発体制の全体最適化を目指す



サイボウズは、MIJS (Made In Japan Software コンソーシアム) の参加企業です。

- ◆ 世界展開を見据えたグループ管理体制の強化
- ◆ 子会社へのシェアードサービス (Shared Service) 開始

- サイボуз総研の管理系業務を本社へ移転 (1月)
- サイボуз上海を100%子会社化 (4月予定)
 - よりシームレスな連携体制へ
- J-SOX に対応した財務・管理体制強化
 - 今会計年度より J-SOX 適用開始
 - 内部統制本部設立 (2月)
 - グループ標準規程の導入など、内部統制環境の整備

【シェアードサービス】

複数の組織で各々実施されている業務(特に人事・労務・総務・内部監査・経理等の間接部門)を、個々の組織から切り離し、別会社や子会社で集中・統合して実施し、グループ企業で共有することで、経営の効率化を目指す経営手法。
当社グループの場合は、サイボуз本社での統合を開始。

- ◆ 働きやすい環境作りに取り組み、退職率は大幅に低減
- ◆ 正社員中心の業務体制にシフトし、ノウハウを社内に蓄積
- ◆ 「につけい子育て支援大賞」を受賞

人事制度

育児休暇制度

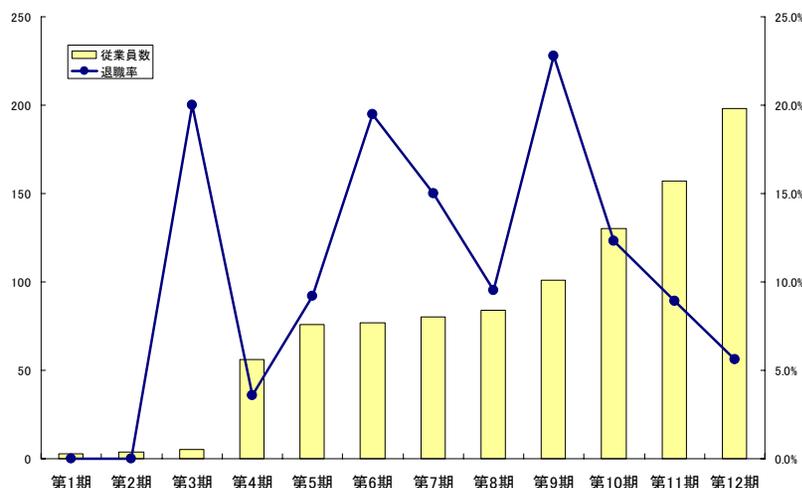
育児休暇：**最大6年間**
短時間勤務制度

東京労働局長より
「子育てサポート認定事業主マーク」を取得



選択型人事制度

ワーク重視の「PS 制度」と
ライフ重視の「DS 制度」



《従業員数と退職率》

福利厚生

社員持株会

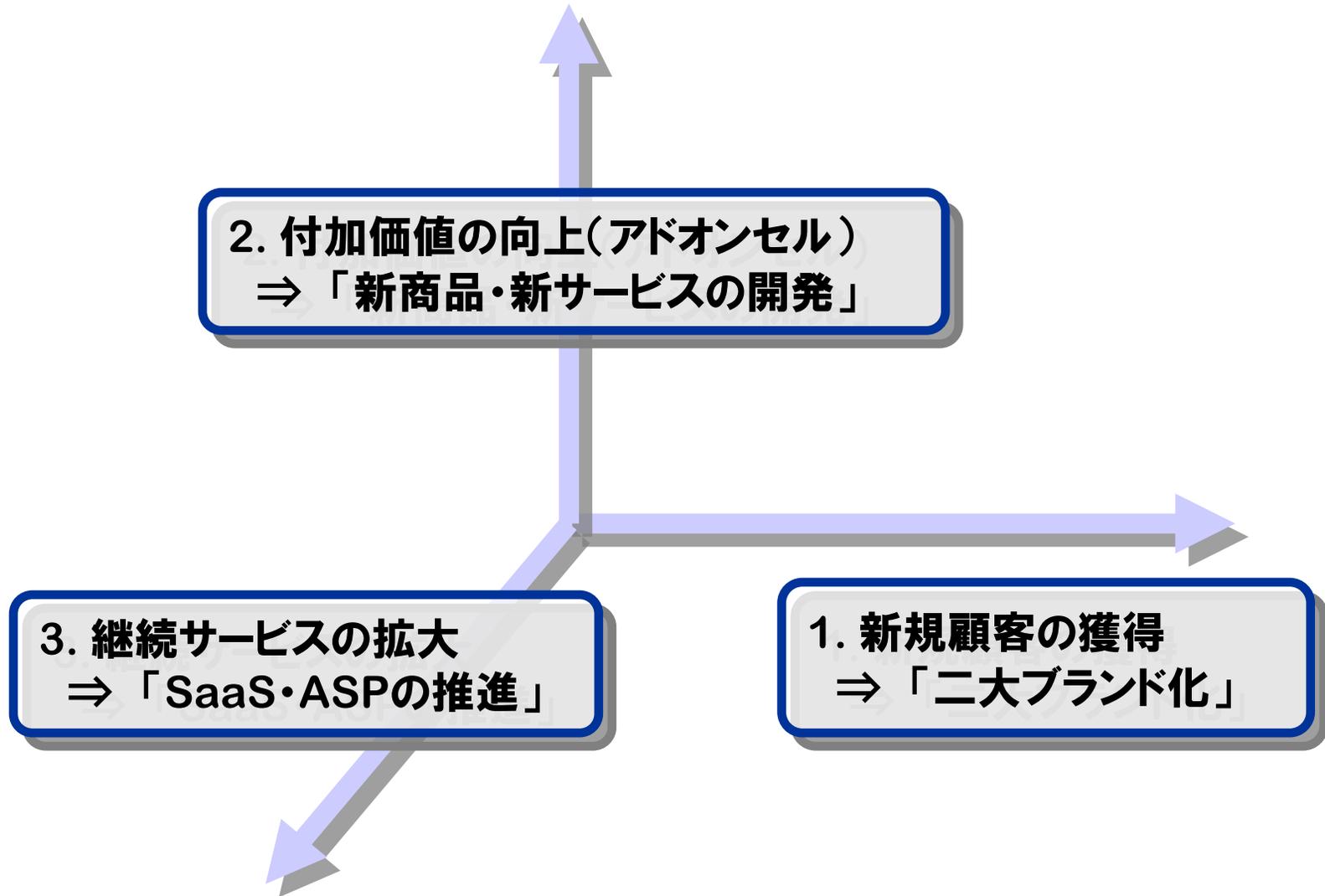
奨励金100%
(拠出金と同額補助)

クラブ活動奨励金

部員1人につき**年間1万円**

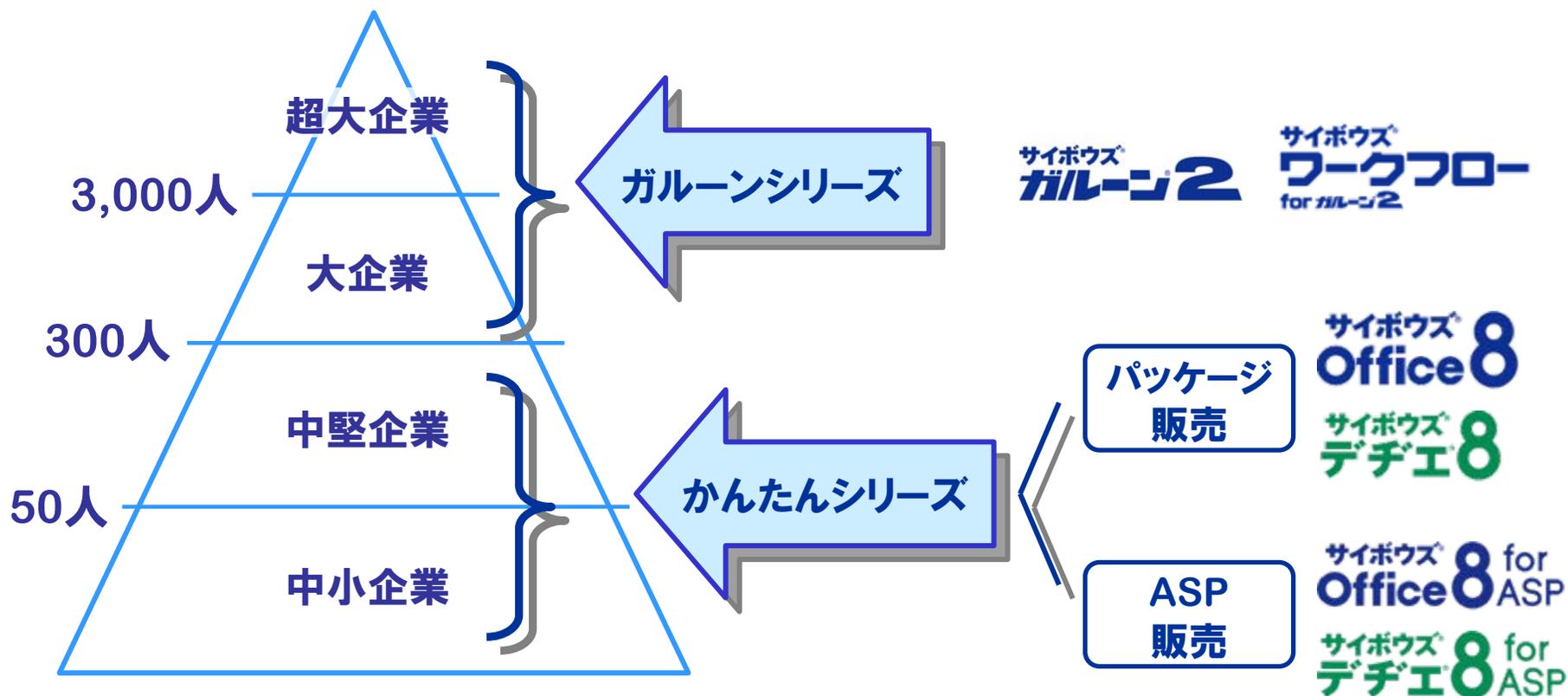
《公式クラブ数: 約 20》

フットサル、野球、テニス、
Nintendo DS、カート、掃除、
剣道、バスケットボール、ピンポンなど



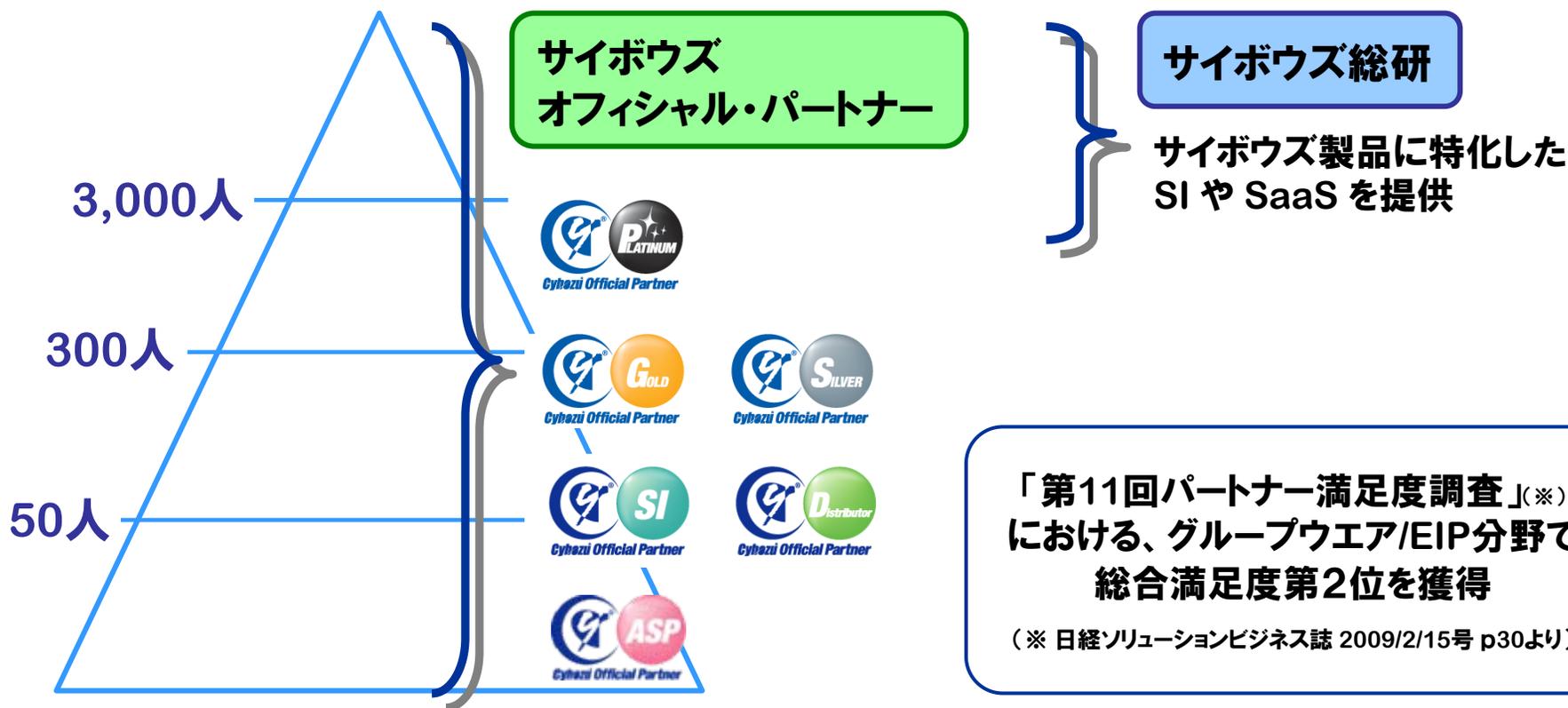
1. 新規顧客の獲得(国内)

- ◆ あらゆる規模の企業に提案できる製品ラインアップ
- ◆ 新製品の海外投入を準備中



1. 新規顧客の獲得(国内)

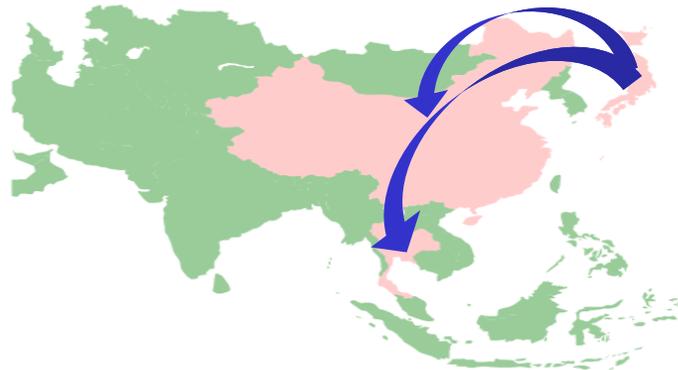
- ◆ オフィシャル・パートナーによる販売網の強化
 - さらに広い地域、業種をカバーできるように、販売網を拡大していく
- ◆ サイボウス総研による大企業向けSaaS事業を開始



1. 新規顧客の獲得(海外)

- ◆ 海外の新規顧客獲得のため、新製品を準備中
- ◆ 中国・タイを重点地域として営業活動を開始

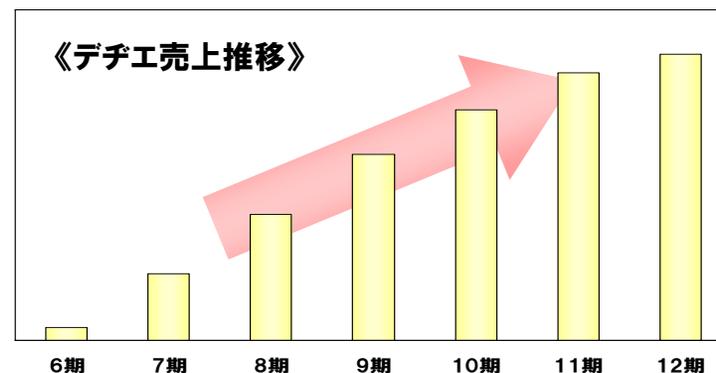
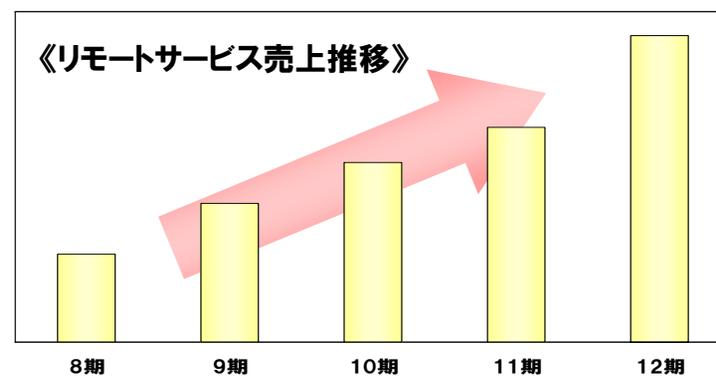
- 海外市場獲得のための先駆けとして、アジア市場をターゲットとしたプロジェクトを始動
 - 「アジア事業本部」を設立し、本格的にアジア市場の開拓を進めていく。
 - 当面は、中国・タイを重点地域とする。



2. 付加価値の向上

◆ アドオン製品の強化、販売促進

- リモートサービスのバージョンアップによる製品力の向上
- 主力製品「サイボウズ Office」と「サイボウズ デヂエ」の連携を強化



2. 付加価値の向上(新製品発売)



◆ 主力製品「サイボウズ Office」と「サイボウズ デヂエ」の最新版を同時発売

- 「Office 8」と「デヂエ 8」の連携を強化
⇒ 操作感を統一し、活用度を向上
- 「Office」ユーザー 約 26,000社※
「デヂエ」ユーザー 約 4,000社※
⇒ 既存の Office ユーザーへ
アドオンの提案・販売を強化



※2009年2月末現在

Office 8

デヂエ 8

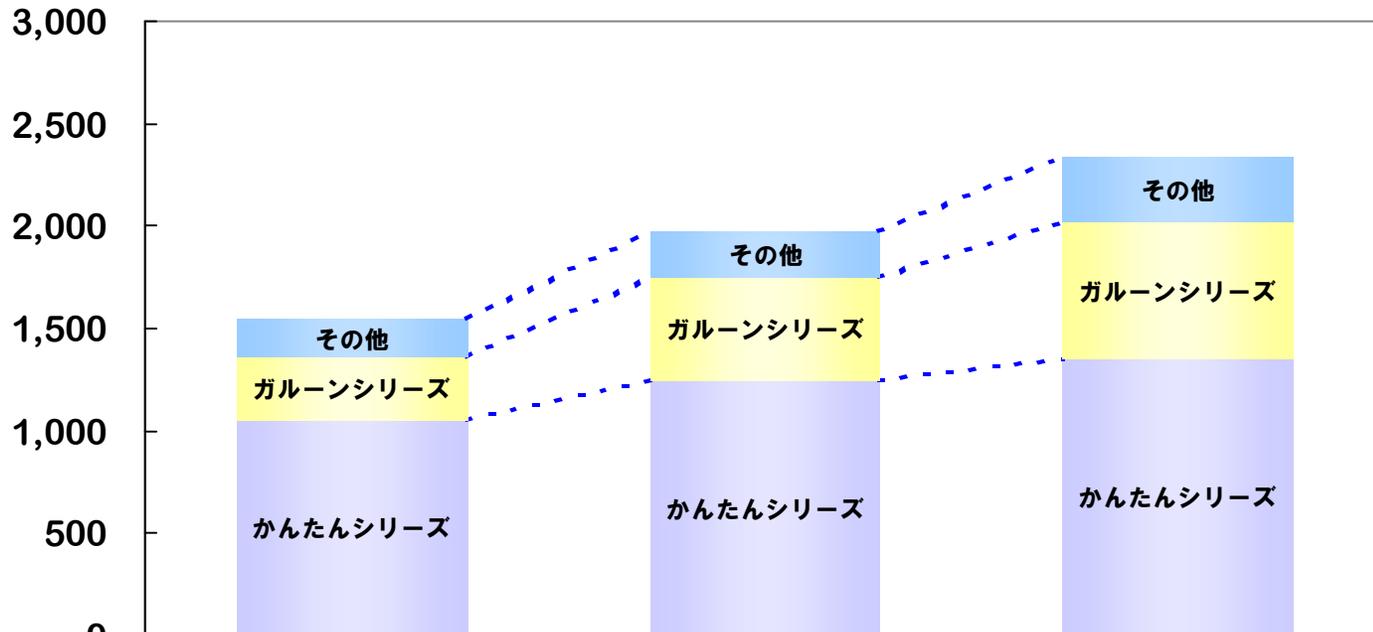
商品コード	商品名	売上日	売上額	担当者	お客様コード	お客様名
2901	09年限定コフレ	2009/11/25	¥3,000,000	佐藤 昇	123456	サイボウズ株式会社
2901	09年限定コフレ	2009/11/15	¥2,000,000	佐藤 昇	123456	サイボウズ株式会社
2901	09年限定コフレ	2009/11/10	¥6,000,000	鈴木 拓也	456987	デヂエ株式会社
2589	スゴイマスカラ	2009/5/15	¥200,000	鈴木 拓也	456987	デヂエ株式会社
3552	ペットシート (50枚)	2009/5/10	¥550,000	田中 美子	987854	株式会社Office
5105	カルシウムタブレット	2009/3/20	¥1,000,000	田中 美子	987854	株式会社
3301	かつお味レトルトパック	2009/3/15	¥3,000,000	佐藤 昇	123456	サイボウズ
2589	スゴイマスカラ	2009/2/15	¥200,000	鈴木 拓也	456987	デヂエ株式会社
3552	ペットシート (50枚)	2009/2/10	¥5,000,000	田中 美子	987854	株式会社Office

3. 継続サービスの拡大



◆ 継続サービスの売上(保守ライセンス、ASP)は、安定した収入源に成長

(単位:百万円)



	2007年1月期	2008年1月期	2009年1月期
■ その他	190	228	312
■ ガルーンシリーズ	305	500	674
■ かんたんシリーズ	1,052	1,247	1,351

計:1,548
(単体売上の 42.1%)

計:1,976
(単体売上の 50.1%)

計:2,338
(単体売上の 58.0%)

◆ サイボуз総研を中心とした SIビジネスの順調な立ち上げ

- SI 子会社を「サイボуз総合研究所」へ社名を変更
(旧「インテグラー特・ビジネスシステム」)
 - サイボузグループにおけるトータルソリューション・ベンダーとして、SI および SaaS を提供
 - サイボузのパッケージ製品をカスタマイズする唯一のベンダーとして、お客様のニーズに応じてカスタマイズサービスを提供
- SI 事業の順調な立ち上げ
 - サイボуз ガルーン 10,000ユーザー導入(12月、流通サービス業)
 - SI提供実績 21社
- SaaS 事業を開始
 - サイボуз ガルーン 4,000ユーザー(3月、サービス業)

会社概要 (2009年1月31日時点)



商号	サイボウズ株式会社 (東証一部 コード:4776)
本社住所	東京都文京区後楽1-4-14 後楽森ビル12F
設立	1997年8月8日
事業内容	ソフトウェアの開発、販売、保守ならびに情報通信、情報提供に関するサービス
資本金	596百万円 発行済株式数 516,533株、株主数 16,642名
取締役・監査役	代表取締役社長 青野 慶久、取締役副社長 山田 理、 社外取締役 赤浦 徹・杉橋 剛、監査役 橋本 正昭・小川 義龍・中川 雅文
執行役員	山本 裕次、石井 和彦、札辻 秀樹、山本 泰宇
株主構成	青野 慶久 17.31%、畑 慎也 17.30%、住商情報システム 14.32%、 中野 博久 3.77%、山田 理 1.70%、日本トラスティ・サービス信託銀行 2.01% 従業員持株会 1.23%他
社員数	単体 238名(正社員・契約社員187人、その他51人) 連結 510名(正社員・契約社員455人、その他55人)
連結対象企業	サイボウズ総合研究所、サイボウズ・ラボ、ユミルリンク、プリングアップ、 サイボウズ・メディアアンドテクノロジー、ジェイヤド、インフォニックス (持分法適用子会社 フィードパス、cybozu.net)



スライドに記載されている内容のうち、歴史的事実でないものは、サイボウズの将来に関する見通しおよび計画に基づいた将来予測表記です。これら将来予測表記は、現在入手可能な情報から得られたサイボウズの経営者の判断からなされたものであり、既知・未知のリスクや不確定な要素などの要因によって、実際の業績とは大きく異なる結果になる可能性があります。その要因には、(1)サイボウズの主要な事業領域における経済状況、特に消費者動向、(2)為替レート、法律、政治情勢の変化、(3)継続的な新製品導入と急速な技術革新、主観的で変わりやすい顧客指向などを特徴とする激しい競争の中で、タイムリーかつ顧客に受け入れられる新商品やサービスを開発するサイボウズの能力、(4)サイボウズと他社との提携の可否、(5)偶発事象の結果などです。